

総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。

しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて「総代会制度」を採用しております。

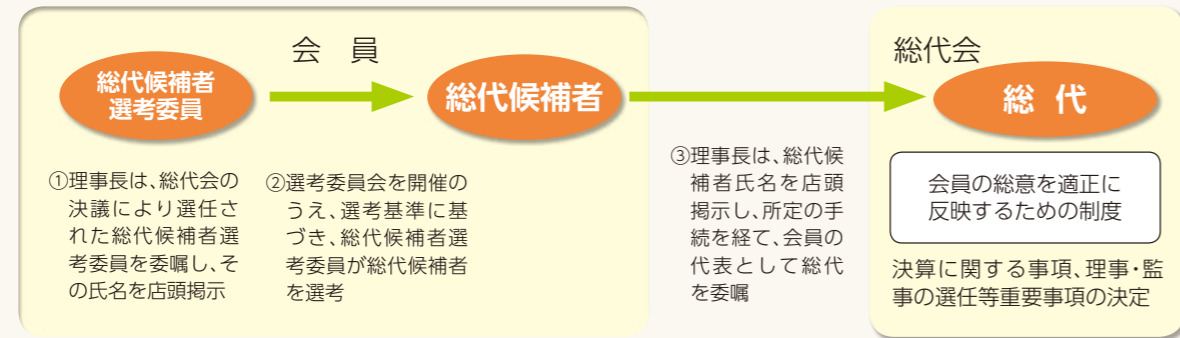
この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランス等に配慮し、選任区域ごとに総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。

さらに、当金庫では、総代会に限定することなく、利用者満足度調査や会員懇談会を実施するなど日常の事業活動を通じて、総代会会員とのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

総代とその選任方法

総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。



(1) 総代の任期・定数

- 総代の任期は3年です。
 - 総代の定数は、定款では90人以上190人以内と規定されていますが、実際は総代選任規程に100名と定められています。また、選任区域ごとの総代数は、当該区域の会員数に応じて配分されています。
- なお、平成28年3月末現在の総代数は100人で、会員数は25,062人です。

(2) 総代の選任方法

- 総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。
- そこで総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続を経て選任されます。
- ①総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
 - ②選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
 - ③上記②により選考された総代候補者を会員が信任する（異議があれば申し立てる）。

選任区別会員数と総代数

選任区	会員数			総代数
	法人	個人	合計	
1区	591	5,913	6,504	26
2区	286	3,181	3,467	14
3区	155	2,378	2,533	10
4区	241	2,683	2,924	12
5区	321	4,340	4,661	19
6区	277	3,596	3,873	15
7区	206	894	1,100	4
合計	2,077	22,985	25,062	100

年齢別総代数

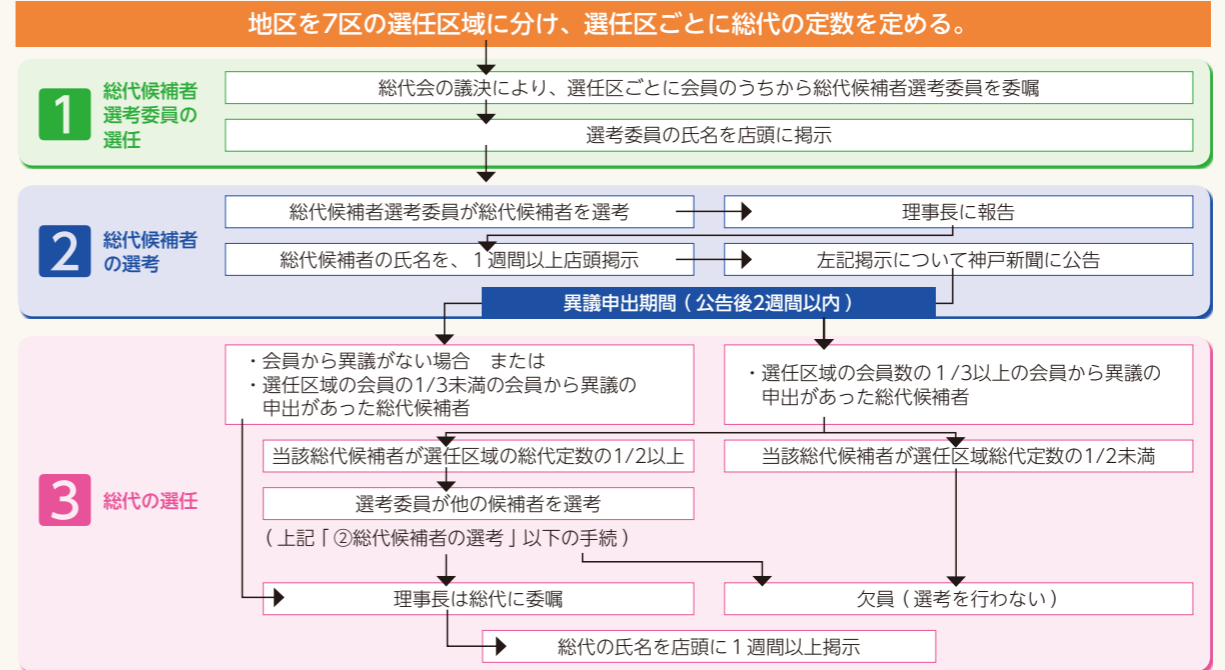
年齢	総代数
30歳未満	0
30～39歳	2
40～49歳	19
50～59歳	33
60～69歳	44
70～79歳	2
80歳以上	0
合計	100

(平成28年3月末現在)

総代候補者選考基準

- ①資格要件
 - ・但馬信用金庫の会員である者
 - ・就任時点で満70歳を超えない者
- ②適格要件
 - ・総代として相応しい見識を有している者
 - ・良識をもって正しい判断ができる者
 - ・一般会員や預金者等からの信望が厚く、総代として責任感の強い者
 - ・人格、識見に秀れ、当金庫の発展に寄与できる者
 - ・金庫の理念、使命をよく理解し、金庫との正常な取引関係を有する者

総代が選任されるまでの手続について



第68回通常総代会の決議事項について

平成28年6月16日開催の第68回通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案のとおり了承されました。

- ①報告事項 第67期（平成27年度）業務報告、貸借対照表、及び損益計算書の報告の件
- ②決議事項

第1号議案 剰余金処分案の承認の件	第5号議案 会員の法定脱退（除名）の承認の件
第2号議案 定款の変更の件	第6号議案 理事の任期満了に伴う選任の件
第3号議案 総代選任規程の変更の件	第7号議案 退任理事に対する退職慰労金贈呈の件
第4号議案 総代候補者選考委員の選任の件	

総代の氏名等

(任期 平成25年11月14日～平成28年11月13日)
(50首順、敬称略)

選任区	地区	総代数	氏名
第1区	兵庫県豊岡市(除 旧豊岡市港地区、豊岡市日高町・城崎町・竹野町・出石町・但東町)、京都府京丹後市	26名	生駒 敬一⑤ 井戸 督③ 浮田 昌宏③ 卯野 隆也⑤ 瓜原 康之⑤ 速藤玄一郎③
			小倉 努① 長田 通明③ 榎本 博光⑦ 衣川 英生⑥ 木和田智成④ 小西 孝則④
			斉藤 彰④ 鈴木 政宏① 竹中 宗明① 津山 貴義④ 豊嶋 肇③ 仲原 重夫②
			箱石 孝史③ 橋本 章④ 服部 清隆② 早川 薫① 平井 博⑤ 平野 誠一⑤
			由利昇三郎③ 吉田宗一郎⑤
第2区	兵庫県豊岡市日高町・城崎町(含 旧豊岡市港地区)・竹野町	14名	飯田 高治① 太田 五郎③ 垣谷 託司③ 川口 匡④ 北見 龍彦① 柴田 誠①
			新免 勝③ 田岡 茂⑥ 谷本 貴① 西松 伸二① 東谷 則英⑥ 樋口 雅基②
			福田 吉充⑤ 與田 久治③
第3区	兵庫県豊岡市出石町・但東町	10名	柴本 健二① 川嶋 実④ 齊藤 文昭⑦ 柴原 重春③ 立花 正敬② 田中藤一郎②
			谷垣 茂樹⑤ 西垣 源正⑦ 福田 嗣久⑤ 升田 勝義②
第4区	兵庫県美方郡(新温泉町、香美町)	12名	朝倉 富征② 阿瀬 偉之③ 石井 康裕① 岩田 隆① 株本 高志② 蔵野 勇⑦
			小林 忠則③ 中井 功① 野村六合司⑤ 橋本 勝由④ 丸上 宗隆① 安田 優二③
第5区	兵庫県養父市	19名	井上 滝秀⑤ 太田垣好孝② 岡 清勝① 片岡 篤宏④ 川口 秀昭① 日下部昇吾⑦
			兒島 章⑤ 才木健二郎③ 田中 達夫⑤ 田村 敏剛③ 中尾 新③ 中島 良顕⑤
			中野 雅人③ 西村 正司① 平山 敏明① 福田 和起⑤ 藤田 達雄⑤ 村上 進一①
第6区	兵庫県朝来市、京都府福知山市	15名	江草 長史③ 笠谷 治⑤ 桂野 廣司⑤ 北村 篤① 衣川 浩二③ 下村 和彦②
			田中 宣久③ 豊田 活廣② 永田 義典① 藤井 啓⑥ 藤岡 良彦② 藤原 新吾⑤
			細見 英作④ 細見 守⑤ 山本 吉弘⑧
第7区	兵庫県姫路市(但し、旧姫路市、旧神崎郡香寺町、旧飾磨郡夢前町に限る)・神崎郡・高砂市・加古川市・揖保郡太子町	4名	片山 仁① 永濱 恵悟① 藤岡 保④ 和田 安弘②
合計		100名	定数100名

※氏名の後の数字は総代への就任回数(平成28年3月31日現在)

総代の属性別構成比

職業別	構成比
法人代表者	76%、個人事業主24%
業種別	卸・小売業30%、建設業18%、サービス業14%、製造業5%、個人事業主21%、その他12%

※業種別の構成比は、法人・法人代表者、個人事業主に限る。